

令和5年度（2023年度）公立高等学校入学者選抜における

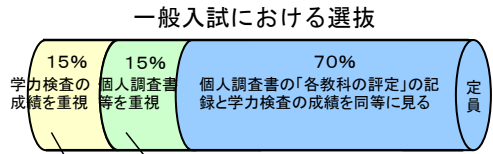
学校裁量についての実施予定一覧表

（札幌市立・知内町立・岩見沢市立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立高等学校を除く）

【表の見方】

数字が書かれている学科で推薦入学者選抜を行います。数字は募集人員のうち、推薦による入学者の範囲の程度を%で示しています。「*」を付している数字は、募集人員から連携型入学者選抜による合格内定者数を減じた数のうち、推薦による入学者の範囲の程度を%で示しています。

英語の聞き取りテスト、英語による問答、実技、作文のうち、学校裁量で行う項目について○を記入しています。



学区	学校名	学科名	推薦入試				一般入試											
			入学枠 (%程度)	面接以外に実施する項目			学力検査等の実施			複数尺度による選抜で重視する項目								
				英語の聞き取り	問答による	実技	作文	学力検査の傾斜配点 教科(倍率)	実技	面接 全員 個人 集团	学力検査の成績を重視 過年度卒 学力:評定	個人調査書等を重視 評定:学力 個人調査書 特別活動の記録 総合所見等		実技等				
普通科以外の学科については、道内全域です。			学校名・学科名の表記は、6月に発表の公立高等学校配置計画案に基づいています。			傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。 (例) 数・理・英(1.5) 数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。			実施する内容に○を記入してあります。「過年度卒」の○は、過年度卒業者のみを対象とした面接の実施を表しています。			学力検査の成績と個人調査書の「各教科の評定」の記録との重視の比率を表しています。			個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって重視する項目に○を記入してあります。「総合所見等」とは「総合所見及び指導上参考となる諸事項」を表しています。		選抜に当たって、面接や実技などを重視する場合に、重視する内容を記入してあります。	

【一覧表】

学区	学校名	学科名	推薦入試				一般入試									
			入学枠 (%程度)	面接以外に実施する項目			学力検査等の実施			複数尺度による選抜で重視する項目						
				英語の聞き取り	問答による	実技	作文	学力検査の傾斜配点 教科(倍率)	実技	面接 全員 個人 集团	学力検査の成績を重視 過年度卒 学力:評定	個人調査書等を重視 評定:学力 個人調査書 特別活動の記録 総合所見等		実技等		
根室	中標津農業	生産技術	50				○			○		7:3	7:3	○	○	面接
		食品ビジネス	50				○			○		7:3	7:3	○	○	面接

令和5年度（2023年度）公立高等学校推薦入学者選抜における

「入学者の受入れに関する方針等」

（札幌市立・知内町立・岩見沢市立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立高等学校を除く）

学区	学校名	学科名	推薦枠	推薦枠入学者の受入れに関する方針
根室	中標津農業	生産技術	50%	次の全てに該当する生徒 1 基礎基本の確実な定着を図り、自ら学ぶ意欲を育てようとする生徒 2 基本的な生活習慣の確立を図り、自主性・自律性・多様性を尊重し育成につなげようとする生徒 3 命の尊重に向け、豊かな心と健やかな身体を育成しようとする生徒 4 自分自身の将来に向けてキャリア（進路目標）をデザイン（実現）しようとする生徒 5 グローバルな考えを持ち、地域と密接に連携・協働しようとする生徒
		食品ビジネス	50%	

注) 今後発表される公立高等学校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。